

140201一般飲食店における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労 働 者 規 模
1	2017	12	12~13	当社業務委託先である病院内で、食事が終わった食器を載せた下膳車を、病棟から食器洗浄室に運んでいたとき、渡り廊下を歩いていたところ、ゴム製のスリッパが摩擦で床に引っ掛かり脱げてしまい、そのまま転倒した。転倒した際に右腕を床に強く打ちつけて、右腕前腕を骨折した。	70	2	417	10 ～ 29
2	2017	12	23~24	店舗内バックヤードゴミ捨て場に向かう際、床に置いてあった粗大ゴミに躓き、反動で左足膝脛骨を折った。	65	3	911	10 ～ 29
3	2017	12	13~14	厨房でキッチン台から鍋を下に降ろす際に、腰がカクツとなり動けなくなった。	48	19	921	10 ～ 29
4	2017	12	12~13	デリバリー配達中、客先へバイクで向かっていたとき、見通しの悪い十字路で一時停止を無視した車に追突され、転倒して右足に受傷した。	20	17	231	100 ～ 299
5	2017	12	20~21	店舗厨房で食材の補充作業をしていたところ、食材保管庫に近いコンロに置いてあった調理中の油が入ったフライパンの柄が被災者の身体に当たり、はずみでフライパンが落下し、被災者の右足側面から甲にかけて熱傷を負わせた。	27	11	529	10 ～ 29
6	2017	12	4~5	店内の清掃作業中、作業台にのぼり壁拭きをしていて、作業台から降りる際に足を踏み外し、床に腰を強打した。	48	1	416	10 ～

12	2017	11	18～ 19	店内キッチンにて、ネギを切っている時、誤って包丁で左手甲を切傷した。	18	8	364	～ 49
13	2017	11	10～ 11	洗い場で、朝の荷物納品時に納品ケースを持った際、足が滑り転倒し、支えようと咄嗟に左手を地面についた時の衝撃で、左手親指から手首の付け根部分を骨折した。	63	2	417	10 ～ 29
14	2017	11	21～ 22	店舗にて、ディッシュウォッシャー作業中、プレートに付いていた汚れを洗い落とそうとスポンジで擦り洗いをしていた際、皿にひびが入っていた為、皿が割れ、割れた皿が右手母指から背部に掛けて当たり負傷したものである。	20	8	379	10 ～ 29
15	2017	11	19～ 20	店内厨房で、8クッカーフィルタータンクセッティング時、床に置いたタンク（約10kg～15kg）を少し持ち上げてレールにはめ込む作業中に、腰に痛みが発生し受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	22	19	611	10 ～ 29
16	2017	11	13～ 14	外遊びの時間に学校の体育館脇にあるコンクリート道路で、右手に救急用具を持ちながら児童らと一緒に追いかけていたら、足を躓き左側から転倒してしまった。	18	11	911	30 ～ 49
17	2017	11	13～ 14	暴れているお客様を止め押さえようとしたら、右手で顔を殴られた。顔面（左目周辺）打撲・頸部むちうちとなった。	55	90	911	10 ～ 29
18	2017	10	13～ 14	本店で荷物を移動する時に外階段手前の段差に引っ掛かり転倒して骨折した。	29	2	417	10 ～ 29
19	2017	10	23～ 24	就業場所である店舗内（2階）で、お客様のお帰りを見送る際、急いで走った勢いで柱の角に右足を強くぶつけてしまい、右足小指を負傷した。	50	3	418	10 ～ 29
				職場の倉庫で棚の上に置いてあるディスプレイ用の品が入って				

20	2017	10	15～ 16	いる箱を三段の脚立に乗って取ろうとした。手に取って下りようとした時に、あと一段という所で滑って落下した。お尻、頭と左肘を打った。	60	1	371	10 ～ 29
21	2017	10	21～ 22	客席ホール内で、食べ終わったお膳を洗い場に持って行く途中、バランスを崩し、食器を落とした。その際に食器を落とすまいと両膝でお皿を挟んだが、そのお皿が割れており、左膝を負傷した。	20	7	391	30 ～ 49
22	2017	10	20～ 21	店舗厨房にて、洗浄機前を移動中に、マットの上で滑って転倒し、その際に左手をついてしまい、骨折を負った。	72	2	417	50 ～ 99
23	2017	10	23～ 24	交差点にて、他店の応援の為に本店へ移動している際、飲酒運転をしていた相手方の車にはねられた。その時、胸などを強く打って重体となった。	49	17	231	10 ～ 29
24	2017	10	10～ 11	刺身小鉢に若布の盛り付け作業中、コンロで味噌汁を作った他のスタッフが鍋の中身を保温器に移そうと鍋を持って移動した際、シンクで作業していた被害者の背中に腕がぶつかり鍋の中の味噌汁がこぼれた。その味噌汁が被害者の背中から足にかけてかかってしまった。	67	11	391	1～ 9
25	2017	10	10～ 11	ヘルプ先の厨房内にて調理中、仕込みで料理に使用する人参をカットしていたところ、人参が滑ってしまい、誤って包丁で右手の親指の先を切ってしまった。	65	8	521	1～ 9
26	2017	10	21～ 22	レストラン店舗内、クローズ作業準備の為に、床に置いていたPOPの入ったバスタブをまたごうとした際、POPに足が引っ掛かり、バスタブから1個落ちたのを踏んで転倒し、後頭部を打撲し、左足首を骨折した。	59	2	611	30 ～ 49
27	2017	10	13～ 14	厨房で茹でた蕎麦を両手で持ち早歩きをしたら、右足が後方に滑って蕎麦を持ったまま前面に転び、床に顔面と左脚の辺りを	52	2	417	1～ 9

				強打した。				
28	2017	9	18～ 19	<p>厨房で皿洗いをしている時洗剤で手荒れをおこした、軽い手荒れが出だし病院で薬をもらい塗ったり、ゴム手袋をしたり、ゴム手袋も何種類が試したりしたが蒸れたりするので完治まで行かず、小康状態で2年勤務した。しかし、今年夏以降から手荒れが悪化し、数日間の休日で治るかと思ったが治らないまま、勤務を続けた、その後も勤務を続けたが、勤務できないほどひどくなり、病状が改善しない為休んでいる、両手の腫れ、化膿、熱が出た。</p>	20	12	519	10 ～ 29
29	2017	9	11～ 12	<p>事業所内の棚の前で立ち作業を行っている時に、棚の下の段付近に置いている業務用のポットが倒れた、ポットの上蓋が外れ、中に入っていた沸かした直後のお茶が全部ザバツと両足にかかって火傷した。すぐに水で冷やしたが、足の甲の痛みが強く、右足の指全部と左足の親指に水ぶくれができた。</p>	47	11	715	10 ～ 29
30	2017	9	15～ 16	<p>店舗2階事務所に設置しているチェストフリーザー内の霜取り作業をしていた。ステンレス製のシール剥がしを左手に持ち作業中、左手が滑り右手を直撃し指を切った。</p>	28	8	364	10 ～ 29
31	2017	9	11～ 12	<p>食堂で調理場での調理作業後に、更衣室でウェイトレス業務をする為、エプロンから制服に着替えを行い食堂へ向かう時に、板の間がありそこで足を滑らせ転倒し、左手をついてしまい左手首を負傷した。</p>	59	2	417	1～ 9
32	2017	9	20～ 21	<p>キッチンで食器を片付けようと歩いていた際、誤って転倒、転倒した際、左手をついて骨折した。</p>	60	2	416	10 ～ 29
33	2017	9	21～ 22	<p>店内パントリーにて生ビールを新しい樽に交換するため空になった樽を寄せた時に、生ビールホースと炭酸ガスホースが引っかかり炭酸ガスボンベが倒れてきて、右足甲に直撃した。すぐに冷やす等処置を行うも腫れあがってきてしまった。</p>	55	5	321	10 ～ 29

34	2017	9	10～ 11	店内、朝の清掃後、販売スペースでお客様からの質問に対応しようと思いお客様に近づこうとした際、店内のラグマット上で滑り、転倒した。清掃直後でラグマットが滑りやすくなっていたのが原因だと思われる。	53	2	379	10 ～ 29
35	2017	9	16～ 17	厨房に於いて、キャベツスライサーを使用中右手が滑り、右手中指が入ってしまい先端部を切傷した。	38	8	165	10 ～ 29
36	2017	9	21～ 22	店舗裏において、ゴミを捨てる作業をしていた。ゴミ箱に入っているゴミを圧縮しようと、片足をゴミ箱に入れてゴミを踏んでいたところ、バランスを崩し倒れ、右肘を地面にぶつけ負傷したものである。	17	2	391	30 ～ 49
37	2017	8	20～ 21	厨房から客席へ配膳をする際、厨房からホール入口へのスイングドアを外のスタッフが片手で押さえ、先を譲ってくれた時にバランスを崩し、そのスタッフが片方の手に持っていた調理品が背中にこぼれ火傷を負った。	21	11	519	10 ～ 29
38	2017	8	10～ 11	店内において、昼の仕込のため野菜を切っているときに、誤って左手人差し指を包丁で切り怪我をした。	25	8	364	10 ～ 29
39	2017	8	22～ 23	店外に設置してあるお客様が利用する椅子を片付けているときに、椅子が手から滑落して足元へ落下し、その際に右足親指を骨折した。	25	4	379	10 ～ 29
40	2017	8	18～ 19	店内キッチンで、ナスをスライス中に手を滑らし、右手中指をカットしてしまい受傷した。	25	8	379	10 ～ 29
			11～	店舗厨房内にて、ガスコンロを使用して鍋に入ったカレーソースを仕込み、洗い場にて食器の洗い物をしていた。その際、厨房内に換気扇が1つしかなく、炊飯ジャーの蒸気やフライヤーの				1～

50	2017	7	0~1	うどん釜の熱湯を桶に入れようとした際に、桶が割れていたため熱湯が左手にかかってしまい、火傷を負った。	32	11	715	10 ~ 29
51	2017	7	23~24	勤務先である居酒屋で締め作業の一つとして、フライヤーの清掃を行っていた。その際、右手の力が抜けてしまいバランスを崩し、油を浴びた。	21	11	379	10 ~ 29
52	2017	7	9~10	厨房で配送を行っていた際、配送番重に右手薬指をぶつけた。	43	7	611	30 ~ 49
53	2017	7	17~18	食堂から厨房に入る際、床が濡れていて滑って転倒、右手を床につき痛めた。	67	2	417	1~ 9
54	2017	7	23~24	事業所の駅前店洗い場通路にて洗浄し終わったビールジョッキを冷蔵庫に片付ける際、ビールジョッキを両手に10個持った状態で転倒してしまい、割れた破片で右手首などを負傷したものである。	21	2	391	30 ~ 49
55	2017	6	15~ 16	当社敷地内駐車場において、仕事終了後、車で帰宅しようとしたところ、両側にお客様の大型ワゴン車が停車し、後部にも大型車が停まり、ちょうど土砂降りの状態で見通しが悪く、バックした際に、誤って後ろの木の幹に衝突し負傷した。当日は自宅で安静にしていたが、痛みが出て入院となった。	52	18	231	10 ~ 29
56	2017	6	12~ 13	店舗1階の厨房内にて、客席と厨房の間のカウンターに調理済みの料理を並べてホールに出す準備をする作業中、足元に敷いてある滑り止めマットに足をとられ転倒し、尻もちをつき、右手をついた。当日、マットの固定が少しあまくなっていた。	66	2	417	10 ~ 29
57	2017	6	16~ 17	当社にて、ハンバーグの具材を収納する際、加工場を通り冷蔵庫に向かう途中、濡れた床に足をとられバランスを崩し、具材の入ったボールを持ったままひっくり返り、尾てい骨から落ち、背中・両肩（肩甲骨）を床に強打し挫傷したものである。	60	2	417	30 ~ 49

58	2017	6	23～ 24	自店舗厨房内にて、洗浄後のグラスジョッキ（750ml）を冷蔵庫へ入れようとしたところ、右手で持った状態で壁にぶつけて割れてしまい、持っていた右手にガラスが突き刺さって、5針縫う切り傷となった。	20	8	529	30 ～ 49
59	2017	6	12～ 13	店内シンク前のプレパレーションで、プラッター（皿）5、6枚を持ち、D/Wからキッチンにサプライする途中、洗い物などで床が濡れていたため足を滑らせ、前かがみに倒れ、その際にプラッターが割れ、右手人差し指・左手小指を受傷した。	34	2	417	30 ～ 49
60	2017	6	14～ 15	正肉の仕込み中に包丁が滑り、左手親指を切り、腱を切断した。	39	8	364	10 ～ 29
61	2017	6	14～ 15	厨房洗い場にて、使用した薄刃包丁の汚れを落とす為、洗剤洗浄の後に仕上げ用の砥石（3cm×3cm×1cm）を使っていた。左手に包丁の柄を持ち、右側に刃を向けて砥石を包丁の先端に向かって滑らせていたところ、勢い余って、右手拇指部分が刃に当たり、切創してしまった。	23	8	364	1～ 9
62	2017	6	19～ 20	ホールで客に配膳と空いた食器の片付けをしていた際に、ジョッキグラスを落として割れたので、破片を片付けていたところ、割れた破片で切り負傷した。	21	8	379	10 ～ 29
63	2017	5	2～3	準備の為、食材を両手に抱えながら職場入り口前の階段を上っていたところ、足を滑らせて受け身が取れずに8～10段上の階段から転落し、腰を強打した。	22	1	413	10 ～ 29
64	2017	5	19～ 20	店の調理場でキャベツの芯を切り取っていて、斜めに切り過ぎて、左薬指の第1関節を切ってしまい4針縫った。	19	8	364	30 ～ 49
65	2017	5	3～4	店舗内厨房で、釜にあげた麺を取ろうとした際、伝票を見ながら作業をしていた為、手元を見ず行った為、誤って麺を湯がい	42	11	529	30 ～

				ている湯釜の中に右腕を約1/2浸けてしまう。				49
66	2017	5	15～ 16	ぶっかけ出汁を沸かしていた横で保管していたザル容器が倒れ、出汁の鍋が落下し、沸かしていた出汁が天ぷらをしていた本人の足にかかり、左足の足首辺りを火傷した。	20	11	379	10 ～ 29
67	2017	5	19～ 20	調理機器の油の交換及び清掃作業中に、機器内に溜められたお湯が加熱され、誤って蓋をしてしまった。沸騰している状態で機器の蓋を開けてしまい、噴き出した熱湯が両足にかかり火傷をした。	17	11	391	10 ～ 29
68	2017	5	14～ 15	営業時間終了後、制服を着替えるため更衣室に入室しようとした際、靴を脱ぐためドア枠に手をついて体を支えたところ、前の人が入室したすぐ後だったため、ドアが1/3程開いた状態で、ドアの蝶番側とドア枠の間に隙間があいており、体を支えるためについた手の薬指がその隙間に入っていたため、ドアが閉まる際に薬指を挟んでしまった。	63	7	418	50 ～ 99
69	2017	5	16～ 17	ヘルプ勤務中、厨房内で、寸胴を洗う際に強力洗剤の原液を素手で扱い、清掃をしてしまい、右手指を受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが良くならなかった。	43	12	519	10 ～ 29
70	2017	5	13～ 14	事業所内の窓拭きをしている際、網戸が外れてしまい、網戸を拾おうと、窓外（約40cm）に飛び降りたところ、右膝に痛みがはした。	47	1	418	1～ 9
71	2017	5	10～ 11	キッチン内で清掃中、グリドルから降りた際に着地に失敗し、右膝の前十字靭帯の断裂および半月板損傷を負った。	47	3	391	10 ～ 29
72	2017	4	13～ 14	カウンター内でガラスコップを拭いている時にカウンターの上にあったガラスピッチャーを取ろうとして、誤ってガラスピッチャーを落としてそれが床に落ちるのを防ぐ為にとっさに手を出し、右手首をガラスピッチャーで切ってしまった。ピッ	17	8	529	1～ 9

				チャーが落ちたとき、置いてあったコップにあたり破損し、右手首にあたった。				
73	2017	4	12～ 13	調理場内で調理場前方の下げ物台に向かって移動中、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、右腕をつき負傷した。	59	2	416	30 ～ 49
74	2017	4	11～ 12	店内にて、ピザ生地をミキサーで混ぜ合わせているときにまわっているミキサーの中にプラスチックのタッパー容器が落ち、とっさに拾おうとしたところ、ミキサーのアームに巻きこまれ左手の手の甲に裂傷し、出血が多くあった。	26	7	165	1～ 9
75	2017	4	7～8	緊急に配管を設置した冷蔵庫へ食材を取りに行き、冷蔵庫より食材を取り出したあと戻ろうと横を向いた際に緊急配管に右足が引っ掛かり、右横に倒れて右腰を強く打った。立ち上がり歩くことができたので作業を続けたが、痛みがひどくなってきた。	61	2	419	30 ～ 49
76	2017	4	14～ 15	店舗キッチン内洗い場にて、洗い上がったジョッキの入ったラックをフロアへ返却しようとした際、棚の上部の角にラックがぶつかりジョッキを落としてしまい、破片が指にあたって右手環指第2関節付近を切傷した。	25	8	379	30 ～ 49
77	2017	4	12～ 13	店内厨房の作業台にて鶏肉に片栗粉をつけている時に、作業台の後ろにある冷蔵庫の扉を別のスタッフが開けようとした時に、冷蔵庫の中の圧が強く開きづらかったので強く引いたところ、肘が後ろにいた被災者の脇腹に強くあたり骨折した。	41	90	911	10 ～ 29
78	2017	4	19～ 20	レストランフロア内でお客様より会計の申し出を受け、伝票をレジに届けようとしたところ通路にフロア係員が立っていた為、その後ろを通りレジへ向かおうとした。フロア係員はお帰りになるお客様が来たため導線を広くしようと1歩後退したところ、後ろを通過した被災者と接触した。被災者は衝撃で左斜め前方に体勢が傾き、壁際に停車させてあった台車下部に左足甲	51	3	911	50 ～ 99

				の部分をぶつけ、強い痛みと腫れが生じた。				
79	2017	3	13~14	店舗内で接客を行っていた際、40cm程度の高さの座敷から下りるとき、床に足を着くつもりがスリッパを踏んでしまい、足の指が変な方向に曲がり骨折した。	56	19	911	1~9
80	2017	3	15~16	売場にて商品提供時、足元の荷物入れに足を取られ、左足膝より転倒した。	55	2	611	10~29
81	2017	3	16~17	事業場の厨房にて、包丁を使い肉を切っている際、誤って自分の左手中指を切り負傷した。	21	8	364	10~29
82	2017	3	16~17	店内サービスエリアにて、料理を運ぶための新しいワゴンを組み立て中、ズレを直した際に部品と部品の間に手を挟み、右手示指の爪が剥がれる怪我を負った。	19	7	362	30~49
83	2017	3	9~10	厨房内にて移動中に転倒し、右手を床に強打し、骨折した。	44	2	417	50~99
84	2017	3	20~21	食器を下げ急いでテーブルの拭き上げに戻る途中、のれんで前が見えず、棚のコーナーに左足ひざ上5cmの部分をぶつけた。	45	3	417	10~29
85	2017	3	9~10	開店作業の為に冷蔵庫から麺出しをする際、ステンレス棚のL型が破損しており、誤って左手が触れ、小指と薬指の間を切った。	52	8	391	1~9
86	2017	3	14~15	印刷機の調整中に印版に付着した異物を取り除くために、回転中の印版に触れた手が誤ってインキ転昇ロールとの間に挟み込まれ指の先端部分が断裂した。	43	3	231	10~29
				店舗キッチンの茹で麺機付近において、向かいの寿司場でオーダー作業を行っていたところ、茹で麺機のお湯が少なくなって				30

93	2017	2	10~11	調理場の上の棚を清掃するためコールドテーブルに上がり作業していた時テーブルの上の瓶が倒れ、それを踏んでしまいバランスを崩し床下に転倒し、膝を強打して剥離骨折した。	40	1	379	—
94	2017	2	22~23	店舗厨房内の店作業時に、フライヤー用油の一斗缶の切り口が上に開いていたので閉じようと下へ押したところ油で滑り右手中指が管の中に入って切ってしまった。慌てて指を引き抜こうとした際に切り口に爪が引っ掛かり爪全体の1/3程はがれてしまい負傷した。	21	8	391	—
95	2017	1	16~17	事務所裏手の倉庫に書類（ファイル）を片付けに行く途中、側溝と通路の段差（約2cm）に足を踏み外して左足首を脱臼し、右ヒザから転倒して膝蓋骨骨折を負った。	40	2	418	—
96	2017	1	15~16	厨房にて就労中、トイレに行こうとして2F従業員用トイレ入口でトイレ用サンダルに履きかえ、歩み出したところ足を滑らせて転倒し、左足つけ根をひねるとともに、ドア下枠（石タイル製）の角に左膝をぶつけ受傷した。	72	2	417	10 ~ 29
97	2017	1	20~21	近くの道路をバイクで走っていたとき、ナイロンの袋が風に飛ばされてきたので、それをよけようとしたが踏んでしまい、バイクが滑って右から落ち、右顔と目の上を負傷し、左肩鎖関節脱臼を負った。	38	2	231	1~ 9
98	2017	1	11~12	仕込室でスライサーで白菜をスライスしている時、手で白菜をスライサーに押し込んだために誤って右手中指先端を切創した。	48	7	165	50 ~ 99
99	2017	1	20~21	調理場において、生ビール樽を変える時、狭い場所の為、手を挟む恐れがあった為、右手のみで置いた時、バランスを崩し、ひねってしまった。	45	19	921	—
100	2017	1	19~20	3階の客室から1階へ飲物の容器を運んでいるとき、1階店内にある数段の階段を下りる際に足を滑らせ転倒、左足をひねり負傷した。	52	1	413	1~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。